

中小企業の未来 ビジョンに基づく経営とは

「組織」「ユーザー」「社会」を起点にしたビジョンデザインの考え方
ビジョンの必要性と、ビジョンに基づくデザインやその役割を、中小企業での実例を元に
サービスデザインの最前線で活躍するコンセント代表の長谷川敦士氏からお話いただきます。

詳細・お申込み
はこちら▼



2024 **10.8** [火] 14:00-16:00

会場：大阪産業創造館 4階 イベントホール

定員：100名 定員になり次第締め切ります（申込みは開催前日まで）

受講料：3,000円 消費税込み

主催：公益財団法人大阪産業局 共催：大阪府



長谷川 敦士 氏

株式会社コンセント 代表取締役社長
武蔵野美術大学造形構想学部 教授

「わかりやすさのデザイン」であるインフォメーションアーキテクチャ分野の第一人者。デザインの社会活用や可能性の探索とともに、企業や行政でのデザイン教育の研究と実践を行う。近年ではサービスデザインの推進、デザイン倫理の研究、デザインの民主化に取り組んでいる。

詳細はウェブサイトで

オープンカレッジ oidc

検索



公益財団法人

大阪産業局

O.B.D.A.

OSAKA BUSINESS DEVELOPMENT AGENCY

（公財）大阪産業局 デザイン活用支援oidc 〒541-0053 大阪市中央区本町1-4-5

TEL:06-6264-9911 FAX:06-6264-9899 e-mail:info-oidc@obda.or.jp

セミナー事務局 ※ 受付:月～金 10:00～12:00 13:00～17:30 (祝日除く)

※申込みには、ユーザー登録(無料)が必要です。

※諸般の事情により、このプログラムを急遽中止または内容を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

自社のあるべき姿を見据え、ビジョンを見直したい方、ビジョンづくりの方法を学びたい方に。

VISION DESIGN WORKSHOP ① 2024.11.15(金)/22(金)

ビジョンを経営に活かす4つのメソッドを学ぶ

14:00-17:00

受講料：10,000円(税込)

申込締切：11月1日(金)

詳細・お申込み
はこちら▼



企業の推進力となるビジョンづくりは、社員全員を巻き込みながら進めるもの。しかしリーダーの知見は必須です。

これから取り組む企業、既に実施している企業にも気づきが得られるこのワークショップでは、サービスや製品の開発に活用される「2×2ポジショニングマップ」の真髓を学び、企業のミッションやビジョンづくりに活用します。また、人々の共感を得るビジョンの言語化のコツを「感性を高める方法」を通じて体得し、最後に、ビジョンを社内から社外(顧客)へ繋ぐための重要な役割を果たす「タグライン」の作り方について学びます。

こんな方にオススメ：

- 企業の未来を描き、全社員が一丸となる職場を作りたい経営者やリーダー
- 企業文化を強化し、社員のモチベーションを高めたい経営層
- 顧客との絆を深め、ブランド価値を向上させたいマーケティング担当者



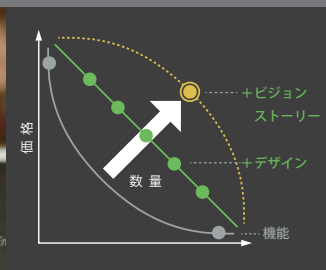
小山 啓一氏

NINCHI 代表/ブランディングデザイナー

2009年 シャープ株式会社主席デザイナー。2013年 同社通信システム事業本部デザインセンター所長。2014年 同社クリエイティブ開発センター所長。(デザイン開発・UI/UX・CIを主導)数百点に及ぶ製品デザインを手がけ、家電製品、オーディオ機器やモバイル端末等でグッドデザイン賞を多数受賞。全社ブランド戦略の中核としてデザインマネジメントを推進し、社内外で高い評価を得る。退職後、2023年から(公財)大阪産業局デザイン活用支援oidcのデザイン専門員として中小企業のデザイン支援を行なっている。

ワークショップ内容(予定)

1. 2×2マトリックスによるビジョンの視覚化
2. ビジョンを深めるための感性的アプローチ
3. インナーブランディングの展開方法
4. 直感的にわかるタグラインメソッド
5. 成果の共有・まとめ



VISION DESIGN WORKSHOP ② 2024.12.5(木)/6(金)

ビジョンデザインの基本的な思考法を体験する

存在意義と未来シナリオによるビジョンづくり

14:00-17:00

受講料：10,000円(税込)

申込締切：11月22日(金)

詳細・お申込み
はこちら▼



新しい企画を考えるたびに社会の変化に右往左往していませんか？もしそうなら、それはビジョンが不明瞭だからかもしれません！ビジョンは、一部の経営層だけがつくる特別なものではなく、全ての従業員や関係者が共有し、共感できる普遍的な指針です。このワークショップでは、プロジェクトのゴール設定に悩むリーダーや、ビジョンを明確にしたい中小企業経営者向けに、自社の存在意義と独自性を見出し、それをビジョンとして形にするための基本的な思考法を提供します。

こんな方にオススメ：

- 自社のプロダクトやサービスをより意義のあるものにしたい方
- 自分たちのビジョンをもとに、共感者をふやして活動を展開したい方
- パーパス(存在意義)やビジョン(自分たちの未来像)のつくり方を学びたい方



三澤 直加氏

株式会社グラグリッド 代表取締役/ビジョンデザイナー

「可能性を覚醒させる」ビジョンデザイナー。デザイナーの創造的な着眼点でプロジェクトを立案し、さまざまな企業のビジョン策定、事業開発の現場に伴走する。特に、絵や図を描きながら考える「ビジュアル思考」スタイルと「創造性を解放する発想ワーク」では、組織における個性の発見・企画力の向上において多くの成果を生み出している。2000年 U'eyes Design社で多くの企画・開発に携わった後、2011年に共創型サービスデザインの会社、グラグリッドを設立。

ワークショップ内容(予定)

1. グループワーク：隠れた意味の発見(360度探索法)
2. 個人ワーク：存在意義の明確化
3. グループワーク：さまざまな未来における活動の探索
4. グループワーク：未来シナリオのスケッチ
5. 成果の共有・まとめ



デザイン活用支援

oidc
Osaka Innovative Design Connect

会場：マイドームおおさか 4階 研修室 (大阪市中央区本町橋2-5) 定員：各20名 定員になり次第締め切ります

受講料：各10,000円(税込) 事前振り込み

主催：(公財)大阪産業局 共催：大阪府

詳細はウェブサイト

オープンカレッジ oidc

検索